



せせらぎ

夏休み号

令和5年7月21日

清瀬市立清瀬第四小学校

1学期が終わりました。よい夏休みをお過ごしください！

副校長 佐々木 光治

一学期が終わり、夏休みが始まりました。子どもたちにとっての夏休みは「休養」の期間ではなく、「成長」するための期間です。ぜひ、夏休みでなければできないことチャレンジし、自分で決めた目標や計画を自分の意志で実行することで達成感を味わうことができる、そんな夏休みにしてほしいと願っています。

さて、今日まで一生懸命がんばってきた四小の児童ですが、一学期に取り組んできたこと、よかったことを、2点挙げたいと思います。

一点目は、「あいさつ」についてです。四小では登校時ににこにこ班での「あいさつ運動」に取り組んできました。四小の児童は自分から元気に挨拶をすることができる子がたくさんいます。特に低学年の児童は元気いっぱい朝から清々しい気持ちにさせてくれます。高学年の児童もしっかりとした挨拶をすることができます。朝、元気な挨拶をすると、相手に元気を与えることができます。また、挨拶をすることで、今日も一日頑張ろうとのスイッチが入ります。もちろん、挨拶は朝の「おはようございます」だけではありません。「ありがとう」や「ってきます」など、時と場合によって様々な挨拶があります。夏休み期間中にも、おうちの人や地域の人と笑顔で元気に挨拶をする習慣をつけ、自分も相手も一日を気持ちよく過ごしてほしいと思います。



二点目は、「児童の優しさ」です。四小の児童は、目の前で困っている人がいたら、自然と声を掛けることができる優しさにあふれた子供たちです。特に高学年の児童は、低学年のことを気にかけて行動する姿がしばしば見られます。友達同士でも優しい行動が多く見受けられます。修学旅行や移動教室で集団生活を行ったことで、人との関わりについて学んだことが生きているのではないのでしょうか。そんな高学年の姿が良き手本となり、低学年の児童の意欲的な行動につながっているのではないかと思います。夏休み期間中も、家族や友達、地域の方々など周囲の皆さんに優しい気持ちで接することができる四小の子どもたちであってほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことに伴い、学校の教育活動も社会の動きに合わせて緩和されてきました。コロナ禍で活動が制限されてきた歌唱や器楽といった音楽の活動などが少しずつできるようになりました。2学期に行う音楽会では、日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい経験を積んでほしいと思います。

コロナにより活動の制限があったことをきっかけにして、学校としてこれまでの教育活動の在り方を見直す機会となりました。これまで当たり前のように行ってきた行事や活動が、本当に児童にとって必要なのかといった観点で、その有無や内容、開催方法等について検討しました。そして、いわゆる「アフターコロナ」や「ウィズコロナ」で、学校がどのように進むべきかを考えました。社会の情勢を鑑みながら、今でも模索を続けています。2学期以降の公開授業や体育発表会などの行事におきましても、開催方法等について皆様から様々なご意見があるかとは思いますが、多くの方にとって最適と思われる方法を判断し、実施してまいりたいと考えています。今後とも、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

音楽会に向けて「動画」を見て練習を

11月の「音楽会」に向けて、楽器の練習が始まりました。次のような曲を練習しています。

【1年】こいぬのマーチ

【2年】せいじゃの行進

【3年】よろこびの歌

【4年】カントリーロード

【5年】ジブリメドレー

【6年】ルパン三世



この夏休みには、低学年は鍵盤ハーモニカ、中学年以上はリコーダーの練習に励み、自信をつけてほしいところです。

そこで、その手助けとして、「演奏動画」を作りました。それをクロームブックのクラスルームに貼り付けました。そのお手本を参考にしながら指使いやメロディーを自分のものにできるに違いありません。あとは「粘り強さ」です。励ましていただければと思います。

学校評価アンケートのお礼

今回は、97名の方がご回答くださいました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

学校は、『学校経営方針』に基づいて運営されるのが何よりも重要です。学校ホームページの「学校紹介」ページに掲載していますので、一度、ご覧いただきたくお願い申し上げます。

さて、「宿題の量」と「食育」（感謝・粘り強さ）についてのご質問・ご要望がありましたので、その部分について、ご説明いたします。

①宿題について

『学校経営方針』では、「宿題+自主勉強」として、その目安を「学年×10分プラスα」として出すようにしています。そこをまずはご理解ください。

さらに考え方として大事にしていることは、「できない」「わからない」をそのままにしない、ということです。そこを確認し、やり直すのが宿題のポイントであるをご理解いただければ幸いです。

②食育について

「食べることは生きること、食べられることに感謝していくこと」という考え方で指導しています。その目標として、「食べ残さない」という目に見えるカタチで励ましています。決して無理はさせないように個に応じて声をかけているところです。

以上、簡潔に述べてきました。今後、個別のご要望やご質問は、副校長までお知らせください。丁寧にご説明できるよう努めます。（校長）

クロームブックの使用ルールと管理

全学年、クロームブックを持ち帰ります。

- 別紙H&Sに配信した『夏季休業中におけるクロームブックの利用について』をお子様とご確認いただき、ルールを守らせてください。（後日H&Sで配信）
- 1年保護者様につきましては、別紙『四小 クロームブックの使い方のきまり』をご覧ください。（後日H&Sで配信）
- クロームブックは「貸与」貸し出されている物です。壊れないように丁寧に使わせてください。取り換えの予備はありません。修理にはかなり時間がかかります。管理のほどよろしくお願いいたします。

夏休み子どもラジオ体操

① 日時：夏休み期間中 6:30～

② 会場：四小校庭・野塩団地

★早寝早起きのリズムをつくるには、ラジオ体操はぴったりです。

●児童が会場に来るときは、安全面から保護者等の大人と一緒に来ることが望ましいと思います。

●会場へは徒歩の方が良い運動になります。

●連絡先の詳細は以前配布したプリントを参照ください。